

第 129 回日本輸血・細胞治療学会関東甲信越支部例会・プログラム

日時:平成 21 年 9 月 26 日(土曜日)午後 1 時～午後 5 時 30 分

場所:東京都立墨東病院 14 階講堂

〒130-8575 東京都墨田区江東橋 4-23-15 JR、半蔵門線 錦糸町駅から徒歩 7 分

URL:<http://www.bokutoh-hp.metro.tokyo.jp/>

例会長:藤田浩(東京都立墨東病院 輸血科)

I 一般演題 13 時～14 時 座長:東京都立墨東病院 副院長 富山順治、同 検査科 森山昌彦

1 赤血球濃厚液輸血後に好中球減少が生じた腎不全の一例

東京都立墨東病院 救命救急センター 杉山和宏

2 ADAMTS13 正常な TTP を合併した抗 GBM 抗体型糸球体腎炎に対する輸血療法の考察

東京医科歯科大学医学部附属病院 腎臓内科 須佐紘一郎

3 東京 ER・墨東における上部消化管出血に対する出血スコアと輸血に関する検討

東京都立墨東病院 輸血科 藤田浩

4 当院における輸血副作用管理とその現状

順天堂大学医学部附属順天堂医院 輸血部 鴫田 果秀

5 大量輸血症例は O 型が多い

東京都立墨東病院 検査科 山本恵美

II 特別講演『再生医療の将来』 14 時～14 時 30 分 座長 東京都立墨東病院 輸血科 藤田浩

講師 東京医科歯科大学大学院分子細胞機能学講座 教授 森田育男

—休憩—

III 教育講演『肝切除術・肝移植と輸血』 15 時～16 時

座長 東京都保健医療公社豊島病院 副院長 荒井邦佳

講師 東京大学大学院医学系研究科 臓器病態外科学 人工臓器・移植外科 講師 長谷川潔

IV シンポジウム『アルブミン製剤の適正使用と注意事項』 16 時～17 時 30 分

座長 比留間医院院長 比留間潔

東京都赤十字血液センター 製剤部学術一課 高橋雅彦

1 東京都におけるアルブミン製剤の使用状況とその解析

東京都福祉保健局 疾病対策課 広松恭子

2 がん・感染症センター都立駒込病院におけるアルブミン製剤の適正使用での取り組み

がん・感染症センター都立駒込病院 輸血・細胞治療科 奥山美樹

3 東京都立墨東病院におけるアルブミン製剤の適正使用での取り組み

東京都立墨東病院 輸血科 西村滋子

4 献血アルブミン製剤の実績と使用上の注意事項

東京都赤十字血液センター 製剤部 学術二課 高橋好春

5 リコンビナント・アルブミン製剤の実績と使用上の注意事項

比留間医院 比留間潔